



蕨市電子商品券事業
「織りなすカード」を開始！
コロナに負けない元気な蕨へ

市長 頼高英雄

全ての市民の皆さんに1人3000円の電子商品券を支給する蕨市電子商品券事業が、いよいよ7月からスタートします。名称は、蕨の伝統織物である「ふたごおり双子織」のように、市民と事業者が、たて糸とよこ糸のように交わり、心を通わせ、まちのにぎわいにつながることを願い「織りなすカード」としました。

昨年はPayPayと連携した地域活性化・消費者応援

事業を行い、大きな効果がありました。今回の事業は、カードをお店に提示するだけで使えるため、スマホを持っていない方でも、気軽に利用できます。使えるお店は、地の小規模事業所を支援するため、大型店、大手チェーン店を除く市内登録店舗となっていますが、6月24日現在で302店舗となっており、今後も増えていく予定です。

市民の皆さんには、ぜひ、「織りなすカード」をご利用いただき、市内の素敵なお店を見つけていただければと思いますし、この事業を通じて、全ての家計と市内事業所を応援し、コロナに負けない元気な蕨のまちづくりを進めていきたいと思えます。



市民と市長の面会日

面会日は毎月第1木曜日。今月は1日です。8月は5日です。時間は午後1時～5時を予定しています。

ご希望のかたは秘書広報課（☎433・7701）へご連絡を。